

オニバス

笹川 通博

ふと、心が空白になる時がある。一体、何がこんなに忙しいのか訳も分からない程、ぎっしりとつまった日常生活の中で、断層のような瞬間がある。あたかも、重い空気層を裂いて、真空が出現したかのように。車の走る音、人の話し声、鳥のさえずりや葉擦れの音が、妙にはっきりと聞こえてくる。本当はこんな世界にいるのだ。どうしていつもは気がつかないのだろうか。毎日の狼狽や心配が、何かに染み込まれるように薄れていき、まるで自分のことではないような、今のことではないような気持ちになる。幼い日、古びた家の湿ったような匂いの中、縁側で寝そべりながら聞いていた雷鳴が、不思議によみがえる。

沼のほとりにいる。昨晚、眠れずにあれほど苦しんだというのに、今は妙に眠たい。ヒツジグサの花が咲いている。日本産のスイレンの仲間である。羊の刻、今の午後2時頃に花が咲くというので、その名がある。この属の学名は *Nymphaea*。これはニンフ、すなわち、西洋の神話に出てくる妖精の名から由来したもので、端正な花にふさわしい。ニンフは、人がいる時はスイレンの花に姿を変え、いない時に正体を現わすという。人がまどろむ屋下がりで、水のまわりで輪になって、輪になって、妖精たちは踊るのであろう。ニンフは、大昔の人々の、自然に対する信仰の忘れ形見。スイレンの仲間も、陸上に上って進化すべきものが、何ゆえにか、水にとどまり、美しい花をつけている。

この沼で多いのはハス。正に、天上の花。泥の中から高々と生じて目も覚めるような大輪の花が開く。その中から、この世のものではない聖

なる人物が誕生しても、然るべきである、一つ、また一つ、大きな花びらが落ちると、水面には静かに同心円の波がたち、虚像の世界に大異変が生じる。天上のものは花の上から、この世の動静を静かに笑いながら眺め、たまには、気粉れの、蜘蛛の糸でもたらすのであろう。曇天の空からは、まだ、その糸はたれてこない。天上の楽の音も、聞こえようがない。この世の人々は、死者の魂が帰ってくるという頃になると、この花を求め、祭壇に飾る。ハスの種子は、千年でも生きるという。

ものを見る目の新鮮さが、しだいに薄れていく。世界は、こんなにも珍奇で不思議なことに満ちているというのに、長くもない生活の時間の中で、おそろしい慣れと無関心が生じてきたのだ。心は、まるで千年も経過したかのように、かたくなになり、自らは目覚めようとしなない。空気はしだいに重さを増し、これを切り裂く稲妻の到来を、望むことだけがかるうじてできる。大地の呼び声が、聞こえてくるようだ。

沼の水面には、張りつくように、巨大で奇態な深緑色の葉がある。水中では、鋭い刺のたくさんある太い茎がのたうっている。やはり刺に包まれた卵形の物が、水面にいくつも頭を出している。これはつぼみだ。オニバスは、まるで地獄の池に生える草。その姿は、西洋の神話に出てくるメドーサを思い起こさせる。その女は、髪の本一本が蛇であり、その顔を見た者は、石になるという。オニバスの学名は *Euryale ferox*。 *Euryale* はメドーサの妹の名、 *ferox* は刺だらけという意味。正に、この植物以外の何ものでもない。あるいは、アフリカの砂漠で、霧を吸って

千年でも生きるという裸子植物、ウエルウッチアを彷彿させる。この植物は、一生に葉を二枚しか出さず、その葉はいくつにも裂けて、砂漠をのたうっている。オニバスは、水中に逃げ込んだ太古の植物。

巨大な姿にもかかわらず、オニバスは一年草である。たった一年で、葉の直径は大きなもので2メートルを越す。泥沼の中で途方もなく大きくなると、葉は、腫瘍ができたかのように、自ら腐り始める。花は、こぶし程の大きさで、刺だらけの萼の中から、幾重もある赤い花びらをいじけたようにのぞかせるだけ。この花はあだ花なのだ。自家受粉をするといわれ、秘めごとは、既に刺だらけのつぼみの中で行なわれているらしい。かたくなに、他の花と交わることはない。種子は、ハスと同じように長生きである。できたばかりの種子は、生肉の色をした膜に包まれていて、水面に浮かび、水の流れに従う。やがてその膜が腐ると、土の上に落ち着く。土の中で何十年も生き続け、滅びたように見えても条件さえ整えば、また、地獄の底から来たかのようによみがえる。一年草のたくましさである。しかし、生育できる沼は少なくなってきた。オニバスは、水中からも追われつつある。

風が強くなり、空には重苦しい雲が更に重なってくる。遠くの山が妙にはっきりと見えるようになる。水面に波がたつ。雲に乗って雷神が現われると、太鼓の音に合わせて、大粒の雨が落ちる。水面の円形模様が、しだいに乱れてくる。天上の花と、地獄の花が咲くこの沼のそばからは、もう去ろう。オニバスは、刺たてたまま、そうやっていつまでも水の中にいるがよい。(新潟向陽高等学校)